



枚方が関西小学生ラグビーの拠点に

陸上競技場で全国大会予選を初開催

12月12日(日)、NPO法人ヒーローズが主催する最大規模の小学生ラグビー全国大会・ヒーローズカップ関西大会が市立陸上競技場で初めて行われる。東海大学付属大阪仰星高校など高校や中学校のラグビー強豪校を有する枚方市は、新たな取り組みとしてこの大会を後援する。関西大会は来年以降も継続して枚方で開催される予定。大会に先駆け、10月12日(火)にNPO法人ヒーローズ会長でラグビー元日本代表の林敏之さん(61歳)が伏見市長を表敬訪問する。

★ヒーローズカップは、2008年から始まった5・6年生が対象の小学生ラグビー最大規模の全国大会で、今年が第14回大会。第1回大会は全国32チームの参加だったが、近年では250チームを超えている。今年5月、実行委員長に元ラグビー日本代表の大野均さん、副委員長に同じく元日本代表の菊谷崇さんが就任。2019年には市内の小学生チーム・枚方ラグビースクールが同大会で全国2位に入賞している。

★北海道、東北、関東、東海北陸、関西、中四国、九州の各地方7つの予選大会があり、各大会で勝ち上がった計16チームが来年1月29日、30日に横浜市の日産スタジアムで行われる決勝大会に出場する。関西大会は、大阪推薦6チーム、兵庫推薦4チーム、近畿地区大会から大阪・兵庫を除く近畿地方の6チームの計16チームがA～Dブロックに分かれてトーナメントで争う。これまでヤンマースタジアム長居、神戸製鋼所灘浜人工芝グラウンド、摂南大学などで開催されてきたが、今年が枚方での開催が決定した。

ヒーローズカップホームページ <https://heroes-cup.com>

★NPO法人ヒーローズ会長の林敏之さんは、1980年から13年間日本代表を務め、神戸製鋼所では日本選手権7連覇に貢献。これまでに同志社大学、神戸製鋼所、1987年の第1回ワールドカップにおいてキャプテンを務めた。1990年、オックスフォード大学留学中にケンブリッジ大学との伝統の定期戦「バーシティマッチ」に出場。イギリスにおける文武両道の象徴といわれる「ブルー」の称号を獲得し、ラグビーのルーツとも言えるオックスフォード大学の歴代ベスト15にも選ばれた。また、世界一流の選手で編成される英国の名門バーバリーアンズクラブの一員に日本人として初めて選ばれた。

★市長表敬概要

日時：10月12日(火)午後2時～2時30分頃

会場：市役所別館4階 市長応接室

出席予定者：相手方 林敏之さん(NPO法人ヒーローズ会長)、

馬場雅也さん(NPO法人ヒーローズ常務理事)

岡本輝明さん(ヒーローズカップ実行委員会西日本統括)

枚方市

伏見市長 ほか

<お問い合わせ>

観光にぎわい部 スポーツ振興課 ☎072-841-1412 FAX072-841-1278